

平成19年全国農業システム化研究会
並びに産学官連携経営革新技術普及強化促進事業
「土地利用型作物の機械化輪作体系を考える 現地フォーラム」開催要領

1. 開催の主旨

(社)全国農業改良普及支援協会では、全国農業システム化研究会において、担い手の経営支援という視点から、水田の高度利用や転作作物の安定生産を図る新技術についての検討を各地で行っている。また、産学官連携経営革新技術普及強化促進事業では、独立行政法人等で開発された技術が経営体のニーズにあった生産体系として導入されることを目的に、技術シーズと現場ニーズとのマッチングを図る検討会を行っている。今回、水田高度利用や転作作物の安定化を図る新技術の理解を深め、普及・定着を図るための現地フォーラムを開催する。

2. 主 催

社団法人全国農業改良普及支援協会、長野県

3. 後 援

長野県松本市、松本ハイランド農業協同組合

4. 協 賛

くるみ会（農業機械メーカーグループ）

5. 開催日時

平成19年11月2日（金）10：30～15：30 （雨天決行）

6. 開催場所

フォーラム会場：JA松本ハイランド「グリーンパル」大会議室
〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16
TEL：0263-26-1400（代）

実 演 会 場：実証試験圃場（松本市寿地区）

7. 内 容

(1) フォーラム

① 実証調査の取り組み概要と成果について

発表：長野県松本農業改良普及センター

② 話題提供

講演1 「耕耘同時畦立てによる大豆播種技術について」（仮題）

講師 中央農業総合研究センター北陸研究センター

北陸水田輪作研究チーム 細川 寿氏

講演2「鉄コーティング直播栽培技術の現状について」(仮題)

講師 近畿中国四国農業研究センター

産学官連携推進センター推進リーダー 山内 稔氏

③ 質疑応答と総合討議

(2) 農業機械実演会

① 大豆、麦等、土地利用型作物に対応した作業機械

② 水田用作業機械

8. 日 程

9:30～10:00 JA松本ハイランド・グリーンパル前(受付)

10:00～10:20 シャトルバスで現地へ移動

10:30～11:40 農業機械実演

11:40～12:00 シャトルバスで、フォーラム会場に移動

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～13:20 主催者および来賓あいさつ

13:20～13:35 実証調査の取り組み概要と成果について

13:35～14:55 検討フォーラム

① 講演1「耕耘同時畦立てによる大豆播種技術について」(40分)

② 講演2「鉄コーティング直播栽培技術の現状について」(40分)

14:55～15:00 休 憩

15:00～15:30 質疑応答・総合討議

15:30 閉 会

9. 参集範囲・人数

長野県内及び近県・市町村・農業団体の関係者、生産者など

約100～150名程度

10. 参加の申込み

平成19年10月30日(火)までに、別紙「参加申込用紙」によりFAXにて申し込んでください。

11. 問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル内

社団法人全国農業改良普及支援協会 事業部・調査研究部

電 話 03-5561-9563/9567

FAX 03-5561-9569

ホームページアドレス <http://www.ek-system.ne.jp/>

平成19年全国農業システム化研究会
並びに産学官連携経営革新技術普及強化促進事業
「土地利用型作物の機械化輪作体系を考える 現地フォーラム」

参加申込用紙（FAX送信用）

申込日：平成19年 月 日

社団法人全国農業改良普及支援協会
事業部 あて（FAX 03-5561-9569）

次の通り参加を申し込みます。

機関名：

参加者名

氏名	所属・職名	昼食
		要・不要
		要・不要

【現地行きの送迎バスについて】

自家用車または公共の交通機関で来場の方は、JA 松本ハイランド「グリーンパル」駐車場までお越しください。グリーンパルから現地行きの送迎バスを運行します。現地への車の乗り入れはできませんので、ご注意下さい。

- * 自家用車以外にマイクロバス等で来場される場合は、事前に必ず連絡をお願いします。
- * 駐車スペースの関係により、車になるべくお乗り合わせの上、来場ください。
- * 昼食は主催者負担です。

◆連絡先ご担当者名（必ずご記入ください）

所属機関・部署名：

氏名：

電話番号：（ ） FAX：（ ）

備考欄